

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	丸善食品工業株式会社					
代表者名	氏名	春日 靖史	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県千曲市大字寂蒔 8 8 0 番地					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	10 飲料・たばこ・飼料製造業				
主たる事業の概要	清涼飲料製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	12,546	12,169	11,737	12,052	11,836
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	23,710	22,998	22,155	22,754	22,329
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	0
自動車の台数	台	13		14	14	14
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	24				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

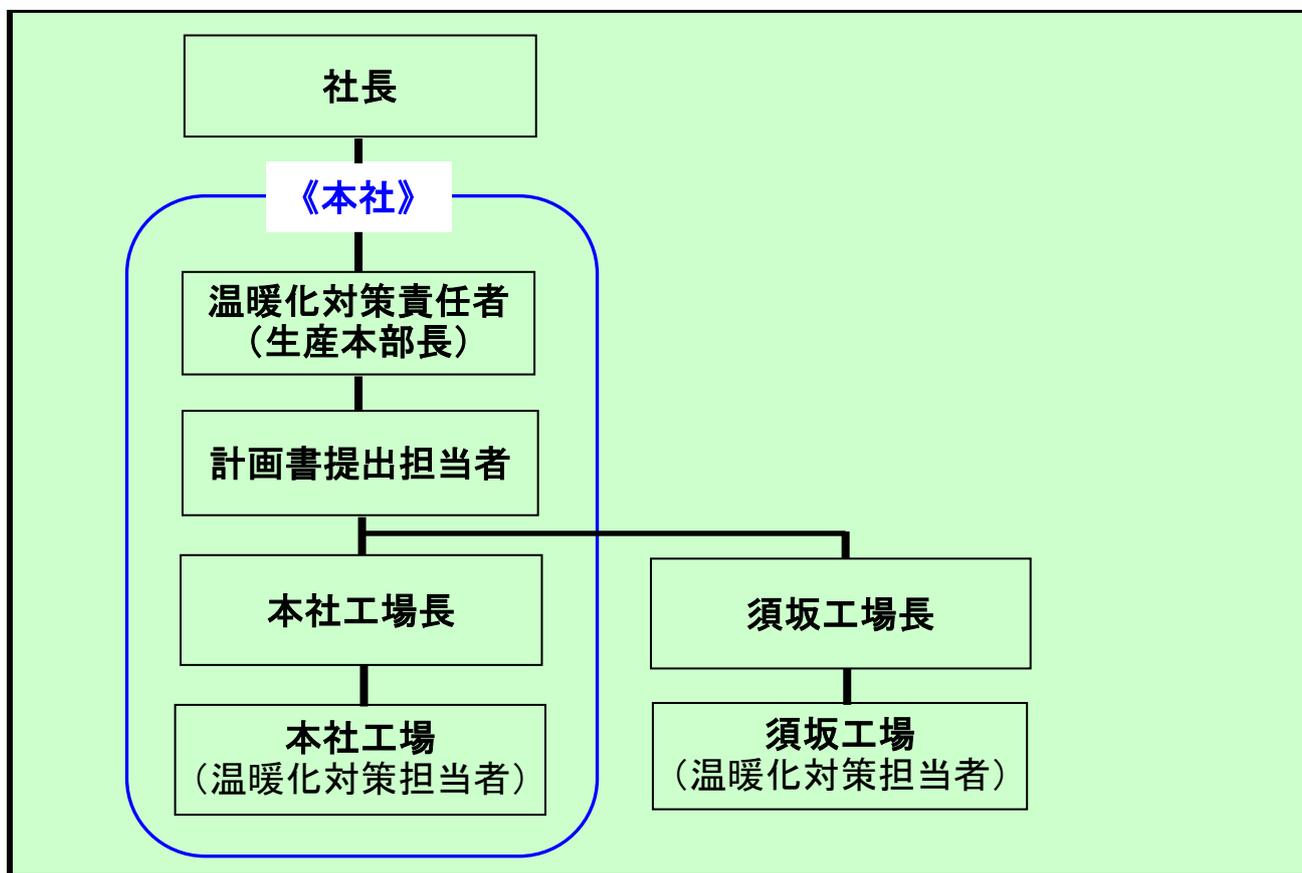
### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧請求があった時に個々に公表 担当部署：本社エンジニアリング課 TEL：026-272-0536
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

環境目標を定め、進捗管理を行う。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・省エネ推進会議 (2回/年)

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	23,710	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	2,664.45	単位	万ケース
2019年度	調整後排出量	23,710	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	8.90	t-CO <sub>2</sub> /	万ケース
目標年度	目標排出量	22,998	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	8.63	t-CO <sub>2</sub> /	万ケース
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	3年間で3%の抑制目標を達成するとともに、ピークカットの取組を進めていく。						
第一年度	排出量	22,155	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	2,247.81	単位	万ケース
	削減率	6.55	%	原単位	9.86	t-CO <sub>2</sub> /	万ケース
2020年度	調整後排出量	22,155	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-10.79	%	
	削減率	6.55	%				
排出量等の増減理由	生産数量が基準年度より減少したため、エネルギー消費量も減少しCO2排出量は減った。また、生產品種の変更による小ロット生産の増加に伴い、品種切替が多くなり品種切替時のエネルギー消費量は増加し、原単位が上昇した。						
第二年度	排出量	22,754	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	2,307.14	単位	万ケース
	削減率	4.03	%	原単位	9.86	t-CO <sub>2</sub> /	万ケース
2021年度	調整後排出量	22,754	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-10.79	%	
	削減率	4.03	%				
排出量等の増減理由	生産数量は基準年度より少なく、昨年度より2.6%増加したことにより、CO2排出量は基準年度より減少しているが、昨年度より増加した。原単位は基準年度より生産数量が減少した事と、製品の多品種小ロット生産が増加し、製品切替及び製品切替時の洗浄等実質製造時間以外の時間が増加した。また、製品製造にエネルギーを以前より多く使用する製品が増加したため、原単位は改善できなかった。						
第三年度	排出量	22,329	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	2,302.49	単位	万ケース
	削減率	5.82	t-CO <sub>2</sub>	原単位	9.70	t-CO <sub>2</sub> /	万ケース
2022年度	調整後排出量	22,329	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-8.99	%	
	削減率	5.82	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	生産数量が基準年度より減少したため、エネルギー消費量も減少しCO2排出量は減った。しかしながら、生産数量が減少し生産効率が悪化し原単位は改善できなかった。						

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	24	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	320302	スチームトラップの保全管理	2020～ 2021	170	2020	150
2	エネ起	380752	LED照明導入	2020～ 2022	8	2020～ 2021	3
3	エネ起	360799	ポンプの運転管理	2020～ 2022	6		
4	エネ起	320301	熱利用設備に係る断熱の保全管 理	2020～ 2022	2	2022	2
5	エネ起	360701	ポンプインバーター化対応			2020	3
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	2	21,466	2	19,888	2	20,567	2	20,344
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	5	2,244	5	2,267	5	2,187	5	1,985
合計	7	23,710	7	22,155	7	22,754	7	22,329

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	0	0	0	0
N <sub>2</sub> O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF <sub>6</sub>	0	0	0	0
NF <sub>3</sub>	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	3	5	5	5
合計	3	5	5	5
自動車総数	13	14	14	14
次世代車導入割合	23.1	35.7	35.7	35.7

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特になし
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄